

環境経営事業所訪問記

ゆとりななやしろのもり保育園



保育園正門

<主な業務内容>

- 認可保育所
- 放課後児童健全育成事業
(児童クラブ)
- 企業主導型保育事業

<グリーンオフィスかごしま登録>

2025年8月



トト口の森

今回、お邪魔したのは、鹿児島市の吉野にある『ゆとりななやしろのもり保育園』です。

令和6年4月に開設され、吉野公園が近くにある自然豊かな場所にあります。

環境にやさしいライフスタイルを実践する園として「[エコ保育所宣言園](#)」の認定を[かごしま環境未来館](#)から受けています。

きっかけ

保育園をこの場所に創ったのは、オーナーの子供が吉野にあった「[かごしま森のようちえん](#)」に通ったことがきっかけです。森のようちえんでは、園舎を持たずに、森や原っぱ・畑が学び舎なのが特長で、自然を通して「感じる心」と「生きる力」を育みます。

オーナーは、この幼稚園の教育方針に感動し、ついには自分でその理想の保育園を創ったということです。

保育理念は、「豊かな自然体験をとおして、生きる力の基礎を育てる。」
「一人一人を大切に、豊かな経験を通して「生きる力」の基礎を育てる。」
です。

戸外で、自然環境との触れ合いを大切にしながら、遊びを中心にした、子どもが主体の保育を目指しています。



園舎

こだわりの園舎

園舎は、古い建物を改築したもので、木をふんだんに使い、いごこちのいい建屋です。複層ガラス、樹脂サッシの窓、LED照明を取り入れています。太陽光発電は、補助金を活用して導入予定ということです。

食のこだわり

園の近くに畑を所有し、園児にジャガイモ・サツマイモの植え付けから収穫までを体験させて、その収穫物を給食にも使用しています。給食の食材は、可能な限り有機食材を使用し、調味料にも無添加なものを使用しています。

また牛乳や卵を使用しない低アレルギーの献立を提供。

時には、外で食事をするなど食事を楽しめる工夫をしています。

かごしま環境未来館から、グリーンカーテンを設置してもらっています。きっとこのゴーヤも給食に使われることでしょう。



グリーンカーテン

自然が遊び場

園庭には遊具がないのが特長です。

園舎の周りにトトロの森のような自然の遊び場があり、多くの樹木に囲まれて、四季折々の自然を感じる事が出来るようになっています。

自然を通して五感で感じることを大切にし、子供の心と健康な身体を育み、日常が環境教育の実践だということが理解できます。

また、園児が部屋で遊ぶおもちゃは、全てが木造りです。

園児のためになることには、とことんこだわっているということが伝わってきます。



木造のおもちゃ

これからの環境活動

グリーンオフィスかごしまでの初めての環境目標は、「電気・紙使用量の削減」を設定しています。まずは、基本的な環境目標を子ども達と一緒に進めていきたいとのことです。

貴重なお時間に取材へのご協力いただき、本当にありがとうございました。